

～ 3・4年 将棋教室～

加古川市では、人口約26万人の市に、ゆかりのプロ棋士が7名もおられることが非常にまれなことから「棋士のまち加古川」を掲げ、将棋を取り入れたまちづくりを進めています。その取組の一つとして、加古川市ウェルネス協会委託の将棋授業支援事業に申し込み、3年生と4年生がプロの棋士から将棋について教えていただきました。

昨年度は6年生が5年生の時に、一昨年度は5年生が3年生の時に、同様の将棋教室を体験しました。今年は3年目です。今回は、プロ棋士の井上慶太九段から教えていただきました。全く将棋にふれたことがない子もいたようですが、駒の種類、動かし方等からていねいにご指導いただき、子どもたちは真剣な表情で将棋盤を見つめっていました。

今ではデジタル化、ICT化が進み、ゲームや動画視聴などが子どもたちの遊びの主流になっています。先日の1年生の昔あそびもそうですが、こうした昔ながらの遊びも「楽しい」と子どもたちが感じてくれていたらいいなと思います。

2回シリーズで、1月15日と22日の2週続けてお世話になりました。井上先生、お忙しい中、子どもたちのために、ありがとうございました。

西神吉っ子の一コマ

